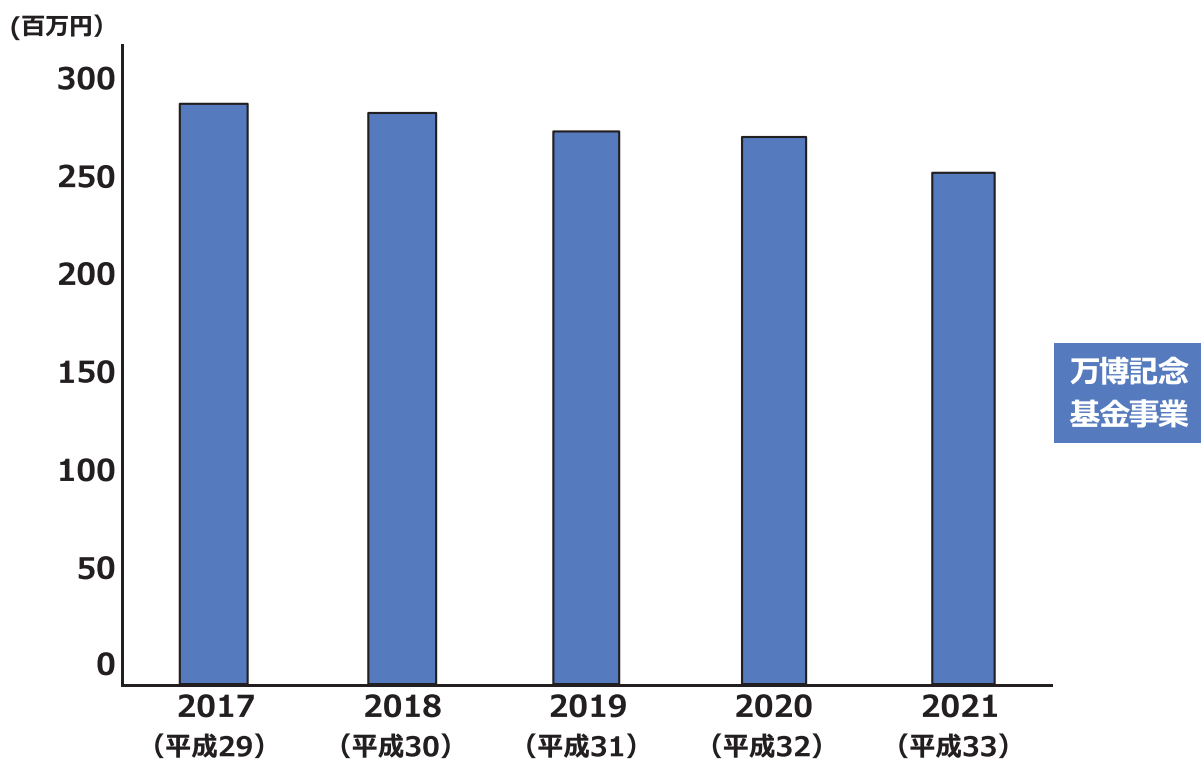
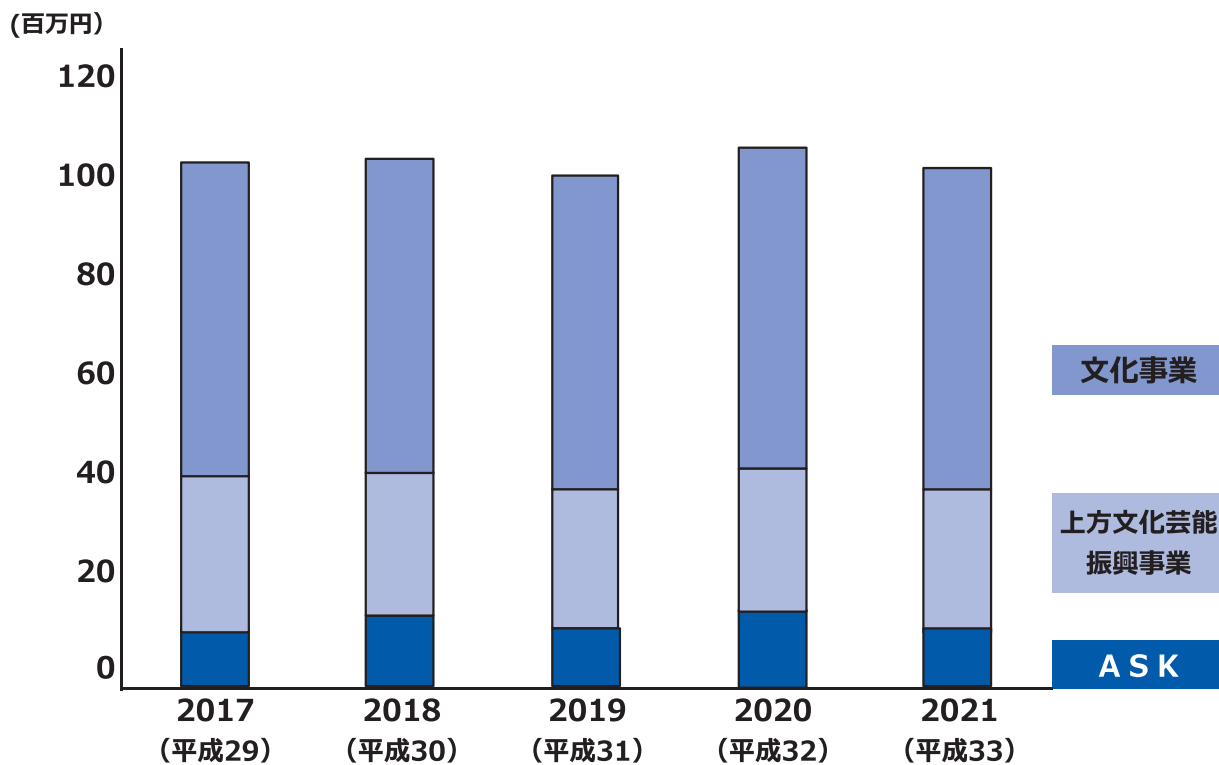


## グランドデザイン（第4次）中期計画 関連資料

### (1) 各事業 収入の見通し



**文化事業**：賛助会費収入は漸減傾向にあるが、会員数の維持、拡大、新規事業を含めた自主財源の確保による収入規模の維持拡大を目指す。

**上方文化芸能振興事業**：安定した賛助会費収入の維持に努める。

※本文「関西・大阪 21 世紀協会の組織・財務計画」を参照。

**万博記念基金事業**：昨今の低金利政策の影響による運用益の減少が著しい状況下で、「人類の進歩と調和」への貢献という命題に沿った支援を継続するため助成の在り方をより効果的に行うよう見直す。

**アーツサポート関西**：今後、安定的な支援を続けていくためにも、広く浅く寄付を募る方策や一層の周知など工夫に努める。

## (2) 文化事業の評価

直近3年間の従来からの「文化事業」と、継承した「上方文化芸能振興事業」を合わせ、事業毎の費用実績と来場者数を【別表1】に示す。

一部の年度で異なった会計処理基準を統一して各年度を俯瞰すると、集客を図らない事業も含むものの、毎年、概ね4,000万～6,000万円の経費で100万人前後の参加者と、総勢約1,000人の主催者側参加を得ている。

参加者数が多い事業はいずれも当協会単独の実施ではなく、実行委員会を組成するなど他の団体と協力し、その結節点機能を努めながら実施している。今後、当協会の限られた予算、員数でその役割を果たし文化事業を継続していくためにも、さらに結節点機能を強化し、最小の費用で最大の効果を図る。

【別表1】 2013～2016年度 事業実績と直接効果

個別事業名(21件)	2013(平成25)				2014(平成26)				2015(平成27)				2016(平成28)			
	事業費 (千円)	出演・ 参加者 (人)	スタッ フ数 (人)	来場者数 (人)	事業費 (千円)	出演・ 参加者 (人)	スタッ フ数 (人)	来場者数 (人)	事業費 (千円)	出演・ 参加者 (人)	スタッ フ数 (人)	来場者数 (人)	事業費 (千円)	出演・ 参加者 (人)	スタッ フ数 (人)	来場者数 (人)
<b>I、交流と助成</b>																
人材育成(アーティスト支援)	4,500	120	50	3,000	5,000	90	50	2,500	5,600	110	50	3,900	5,500	110	50	4,200
<b>II、発掘と発信</b>																
(1) 関西ブランド発掘・調査・研究	1,100	4	85	100	2,000	5	85	80	1,700	5	90		4,400	5	85	450
(2) 関西ブランドの発信	7,000	15	60		7,500		60		8,700		60		8,800		60	
(3) ネットワークと理解促進	9,000	202	65	1,800	1,900	175	25	250	7,100	186	110	1,600	1,100	165	25	300
計	17,100	221	210	1,900	11,400	180	170	330	17,500	191	260	1,600	14,300	170	170	750
<b>III、伝統と創造</b>																
(1) コラボレーションによるまちづくり	19,500	230	400	796,000	31,000	250	430	1,068,000	2,300	250	350	1,076,000	8,500	150	370	1,061,350
(2) 無形文化財の保護・育成	21,000	180	190	800	22,000	200	190	800	11,000	160	170	100	21,000	200	190	700
計	40,500	410	590	796,800	53,000	450	620	1,068,800	13,300	410	520	1,076,100	29,500	350	560	1,062,050
合計	62,100	751	850	802,000	69,400	720	840	1,072,000	36,400	711	830	1,082,000	49,300	630	780	1,067,000

### (3) 万博記念基金事業の評価

万博記念基金事業は、1970年に大阪で開催された日本万国博覧会の入場料収入等の残金を基金として管理し、その運用益をもって博覧会のテーマである「人類の進歩と調和」の理念にふさわしい国際相互理解の促進に資する活動や文化的活動に助成するとともに、大阪府が行う博覧会の跡地の公園管理に対して寄付を行っている。

これまでの助成実績は国内外 114 か国、約 4500 事業、総計 191 億円となっている。助成にあたっては、事業を下記の 5 分野に分類している。

- ・国際文化交流、国際親善 寄与する活動
- ・学術、教育、社会福祉、医療等の国際活動
- ・自然保護、人間環境保全の国際的活動
- ・日本の伝統文化の伝承と振興活動
- ・芸術及び地域文化に関する活動

直近 3 年間の助成実績、(助成額、件数、参加人数、入場者数)を【別表 2】に示す。最近は「学術・教育…等の国際的活動」「自然保護、人間環境保全の国際的活動」への助成が減少傾向にある。

2013～2016年度 万博記念基金事業助成額と直接効果

事業分類		2013(平成25)	2014(平成26)	2015(平成27)	2016(平成28)
国際文化交流、国際親善に寄与する活動	助成額(千円)	60,365	32,711	48,136	50,400
	件数	18	14	25	25
	参加人数(人)	64,208	16,118	6,021	
	入場者数(人)	223,076	41,300	239,070	458,525
学術、教育、社会福祉、医療等の国際活動	助成額(千円)	69,678	40,450	18,750	18,800
	件数	34	23	10	11
	参加人数(人)	15,764	8,975	2,303	
	入場者数(人)	16,300	81,050	38,450	4,300
自然保護、人間環境保全の国際的活動	助成額(千円)	16,878	1,000	1,500	1,000
	件数	8	1	1	1
	参加人数(人)	16,707	370	135	
	入場者数(人)	16,825	0	0	350
日本の伝統文化の伝承と振興活動	助成額(千円)	4,190	3,900	5,400	10,900
	件数	3	5	6	10
	参加人数(人)	330	1,175	169	
	入場者数(人)	5,800	3,209	5,150	35,870
芸術及び地域文化に関する活動	助成額(千円)	13,169	6,800	14,000	12,300
	件数	6	7	14	11
	参加人数(人)	7,620	5,437	10,665	
	入場者数(人)	141,600	30,421	63,910	55,100
計	助成額(千円)	164,280	84,861	87,786	93,400
	件数	69	50	56	58
	参加人数(人)	104,629	32,075	19,293	
	入場者数(人)	403,601	155,980	346,580	554,145

※ 2016年度は、参加人数は入場者数に含む

#### (4) アーツサポート関西の評価

広く民間から寄付を集め、関西・大阪の文化・芸術分野で活動する団体や個人に助成することで、優れた伝統文化の継承、新しい芸術的価値の創出をめざす。平成26年4月、「アーツサポート関西」が設立された。

26～28年度の寄付金と助成の状況を【別表3】に示す。

【別表3】 アーツサポート関西 寄付&助成先

《2014～2016年度 寄付状況》 (千円)

寄付形態	2014 (平成26)	2015 (平成27)	2016 (平成28)
一般寄付	1,400	1,930	4,400
個別寄金寄付	15,400	1,370	31,000
ファンドレージングパーティ	14,800	0	0
運営費寄付	8,800	4,520	4,020
サポーターズクラブ	1,660	1,870	1,490
計	42,060	9,690	40,910

【2015～2016年度 一般公募助成実績】 (千円)

分野	2015 (平成27)			2016 (平成28)			
	件数	交付額	参加人数	件数	交付額	参加人数	
一般	美術	2	800	68,725	4	1,700	1,450
	音楽	4	1,300	944	2	700	750
	演劇	7	2,700	8,758	6	2,600	3,800
	ダンス	5	2,000	1,877			
	映像・映画	1	550	152			
	伝統芸能	2	700	1,576			
	複合的な分野	2	1,400	5,965			
個別	個別寄付申請	3	300	107	4	1,100	1,250
計		26	9,750	88,104	16	6,100	7,250

【2014～2016年度 個別寄金助成実績】 (千円)

2014 (平成26)		2015 (平成27)		2016 (平成28)		
助成先 「寄付者」	交付額	助成先 「寄付者」	交付額	助成先 「寄付者」	交付額	参加人数
ワンコイン文楽 「京阪神ビルディング」	2,500	ワンコイン文楽 「京阪神ビルディング」	2,500	ワンコイン文楽 「岩谷産業」	2,500	1,000
関西フィルハーモニー 「匿名寄付」	3,000	日本舞踊・波吟の会 「香川芳江」	1,000	伝統的な陶芸活動	300	
上方落語若手噺家 「寺田千代子」	500	上方落語若手噺家 「寺田千代子」	500	上方落語若手噺家 「寺田千代子」	500	1,300
		大阪市音楽団 「大阪青年会議所」	309			
		その他	50	スロバキアフィル録音 「並河秀夫」	70	
合計	6,000		4,359	4件	3,370	2,300

### (5) 事業全体の評価

文化事業（上方文化芸術振興事業を含む）、万博記念基金事業、アーツサポート関西の3事業について、直近4年間の主催者側の人数、参加者数に助成対象事業の参加者数も加えた定量的な評価を、投入した費用と対比しながら「事業実績と効果（コラボレーション、主催、助成）」として下記のグラフで表す。

今回の中期計画では向う5年間にわたる累計値の目標を設定し、同様の手法でその成果を評価していく。

#### 平成25～28年度 事業実績と効果（コラボレーション、主催、助成）

